



田村栄子
久喜市議会議員
総務財政市民常任委員会・
予算決算常任委員会・広報
委員会の各副委員長、ICT
委員、静桜里親の会会長
久喜市放課後子ども教室
(栗橋南小) 実施委員
大阪府豊中市出身 武庫川
女子大学卒業 同大学助手
大妻女子大学講師歴任
南カリフォルニア大学研修

一里塚 無所属
久喜市議会議員

田村栄子

討議資料
2020年令和2年7月

第45号

久喜市議会 連絡所〒349-1117 久喜市南栗橋 5-11-7 TEL 0480-52-8240 FAX 0480-55-1124
会派フェニックス <https://ameblo.jp/tamura-eiko-kuki/> <http://tamura-ek2.matrix.jp/>

この度は豪雨による九州地方・中部地方の水害被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。また新型コロナウイルス感染症が未だ収束せず予断を許さない状況です。刻々事態も変わってきており、これらによる複合災害も考えられます。感染拡大抑止に努めらるることならびに皆さまの安全をお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染再拡大防止に向けて 令和2年度久喜市一般会計補正予算が可決されました 一般会計合計719億2212万円

一般会計の令和2年度当初予算額は541億8,200万円でしたが、その後国からの定額給付金（一人10万円）のため156億7,294万円が追加されました。さらに国、県からの追加支援として14億2,374万円ならびに6億4,344万円が加わり合計約20億円の追加補正予算となりました。これらは下記の新規事業に使われます（以上6月定例議会承認）

民生費

- ・高齢者福祉施設等再開に伴う衛生用品等の整備・・・1,116,000円
体温計（非接触型）20本、サージカルマスク10万枚、消毒液等
- ・すこやか子育て商品券給付事業・・・33,119,000円
特別定額給付金の対象外の令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた子ども1人につき一律5万円分の商品券が給付されます。
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業・・・123,382,000円
コロナ感染症の影響より、子育てと仕事をひとりで担う低所得のひとり親を支援するため、児童扶養手当受給世帯等の1世帯5万円等の臨時特別給付金が給付されます。

教育費

- ・会計年度任用職員給与費・・・73,620,000円
◇夏休み、冬休みの補習に伴う補充（19日分）
教育活動支援員 15人 教育活動指導員 45人
主任外国語指導助手 1人 外国語指導助手 20人
◇新規採用分（144日分）
教員活動指導員 57人
- ・スクール・サポート・スタッフ配置・・・16,145,000円
今までは3校に3人が配置されていたが、残り31校に31人を配置。
- ・教育活動補助事業・・・6,171,000円
保護者負担軽減のため、中止・延期となった宿泊学習（林間学校、修学旅行）のキャンセル料の補助。中止4校、延期6校、残りの学校は延期または代替案を検討中
- ・児童生徒等健康診断・健康管理事業・・・88,000,000円
小中学校再開にともない、感染症対策の強化のため、非接触体温測定サーモグラフィーや衛生用品等を購入予定。

新型コロナ対策久喜市の主な動き

月日	内容
2月21日	「新型コロナウイルス対策本部」を設置。
2月26日	職員の健康観察と各部署の時差出勤の推進。 市主催事業の中止または延期。 国の新型コロナウイルスの感染症対策の基本方針確認。
2月28日	市内小中学校の臨時休校と学童保育対応。
3月2日	市内公共施設の休館方針決定。
3月8日	埼玉県内の感染状況の確認と市内で発生した場合の対応を協議。
3月27日	久喜市民に感染事例が発生した場合の対応を協議。 教育委員会より市内小中学校児童生徒への対応を報告。 県からの不要不急の外出自粛要請を踏まえ市の対応を協議。
4月8日	緊急事態宣言を受け不要不急の外出自粛およびかけ。 市内公共施設の休館延長。市主催イベント等の中止。 市内小中学校の臨時休業決定。
4月28日	公園内の複合遊具の使用休止及び駐車場閉鎖。 公共施設の休館、市主催事業の中止および延期。
5月25日	新型コロナウイルス対策本部会議。 市内医療機関へ飲料を提供するとの報告。 公共施設は感染防止対策を徹底した上で6/1以降の再開方針とした。
5月29日	6/1以降の公共施設の再開決定。
6月1日	市内小中学校、市立幼稚園について段階的に再開。
6月8日	定例議会開始(7/2まで)
7月2日	新型コロナウイルス対応した令和2年度追加補正予算編成 議会承認

衛生用品が多数寄贈されました

久喜市に対し新型コロナウイルス感染症対策として多数の衛生用品が多数の団体・法人および個人から寄贈されています。市内の公共施設・社会福祉施設で活用されています。
マスク 約3万5千枚 消毒液 236L
飲料水 多数 その他の衛生資材

市長・副市長・教育長・議員の報酬をカット

市議会議員報酬を3ヵ月間10%削減（7、8、9月）を可決しました。市長、副市長、教育長の報酬を各々30%、20%、15% 3ヵ月間（7、8、9月）削減を可決しました。議員研修視察も本年は自粛し、その費用は基金に積み立てます。

防災関連

避難決断ガイドブックは令和3年春完成し、市民に配布される予定です。意見：複合災害に適用できるように作り、早めの作成出版を。

早期の遠方避難を 新型コロナ渦 避難所が不足

洪水時の避難の収容能力

(洪水時)					(洪水時)				
各指定避難所の収容能力					各指定避難所の収容能力				
種別	施設	床面積㎡	収容人数 (一人当たり4㎡ として)	洪水時 利用可 能階層 (以上)	種別	施設	床面積㎡	収容人数 (一人当たり4㎡ として)	洪水時 利用可 能階層 (以上)
拠点	栗橋小学校	1,100	275	3F	拠点	鷺宮小学校	680	170	3F
拠点	栗橋南小学校	1,164	291	2F	拠点	上内小学校	2,707	677	2F
拠点	栗橋西小学校	1,173	293	2F	拠点	砂原小学校	770	193	3F
補助	栗橋東中学校	1,373	343	3F	拠点	桜田小学校	2,148	537	2F
補助	栗橋西中学校	919	230	3F	拠点	東鷺宮小学校	1,286	322	3F
補助	栗橋北彩高等学校	4,500	1,125	2F	補助	鷺宮中学校	2,581	645	2F
	合計	10,229	2,557		補助	鷺宮東中学校	1,602	401	3F
					補助	鷺宮西中学校	1,777	444	2F
補助	幸手市立行幸小学校	1,152	288	2F	補助	鷺宮西コミュニティセン ター	186	47	2F
	上表中、公式発表は床面積です。 収容人数は参考です。				補助	鷺宮高等学校	4,641	1,160	2F
						合計	18,378	4,595	

幸手市にPCR検査センターが設置されました。

幸手市内にドライブスルー方式のPCR検査センターが設置されました。検査を受けるには事前にかかりつけ医の診断が必要で、医師が必要と認めた市民が検査対象となります。

感染から身を守るには

- 三密を避けましょう
密接：接触（握手、ハグなど）避ける
密集：数人以上で近接した集まりを避ける
密閉：換気（扇風機、エアコン使用でも窓を開けるなど）
手の消毒 マスクの着用

久喜市の令和2年6月定例議会が6月8日～7月2日に行われました。市の諸課題解決のため全力で頑張ります。

暮らしと政治を結びます！



ご意見を賜ります。皆様からの貴重な叱責・ご意見を頂き誠にありがとうございます。

田村栄子の議会質問

一部抜粋 構成

議会では、毎回皆様の声を代弁して質問しています。市民の元気につながる質問をしていきたいと考えます。「こんなこと聞いて欲しい」という方はお知らせ下さい。



令和2年2月議会（6月8日～7月2日）に行われました。田村栄子の議会一般質問（6/12）の内容と市の回答の概要です。

新型コロナウイルス感染症拡大の対策を

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が解除されたとはいえこの疫病が収束した訳ではなく、今後感染症の第2波以降も予想される。ワクチンや治療薬も開発中という状況下で一体我々市民はどのように生活すれば安心できるのか。

（問）久喜市の今後の取り組みを伺う。

（答）公共施設では換気、ビニールカーテン、消毒液等、各施設の特性に応じた感染防止策を講じている。市民には人と人の距離の確保など新しい生活様式実践をお願いする。第2波への備えとしてマスク等衛生用品の確保、国や県の方針を踏まえ迅速に市民に情報提供していく。

（問）感染していても無症状の人も20%が人に移すと言われている。感染しているかどうか、陽性か否かの判別の抗体、抗原、PCR検査等が早く普及することが求められる。検査態勢はいかがか。

（答）久喜市内にはないが幸手市内に医師会による発熱外来PCRセンターが設置された。かかりつけ医の診断後必要と認めた場合それを利用して頂く。

（問）市内公共施設に非接触型体温計、扇風機等を設置すべき。

（答）今後市内公共施設に順次非接触型体温計や扇風機を順次設置する。

（問）市内施設の利用が再開されたが利用制限条件は事業者に対するものと同じで市民利用に負担をかける。市民の立場で手を差しのべるべきだがいかがか。

（答）施設利用の市民の安全を守るため、感染拡大予防ガイドラインに基づく対策を前提としている。市民の皆さまには不便をかけるが職員の丁寧な説明で対処する。

（問）当ウイルスとインフルエンザの二重災害の対策をどう考えるか。

（答）季節性インフルエンザワクチン接種を推奨する。国の動向を見て対応する。

（問）市内の医療機関では患者が激減し、経営が逼迫している。現状をどう把握しているか。

（答）新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療機関では患者数が減少し経営に影響が及ぼしている情報は承知している。

（意見）医療機関を守り市民の安全を守る上でも市としての医療機関への支援が今後必要である。

（問）市長はこの疫病から市民の命をどう守ると考えか。

（市長の答）非常事態において感染防止策に務め、社会活動の維持との両立に全力で取り組む。

複合災害に対する防災対策は

（問）複合災害時の避難収容可能者数を公表すべきではないか。新型コロナウイルス感染症が蔓延するなかでの豪雨による水害等が起こった場合の避難所は、感染防止で3密を守るため収容人数も以前と変わってくるはずだが、いかがか。

（答）避難所は緊急避難のため可能な限り収容する。しかし感染症を回避するに十分なスペース確保が難しいので分散避難を含めた広域避難を推奨する。避難所能力は収容可能面積として公表。収容人数は一人当たり4㎡としたとき、久喜地区11,400人、菖蒲2,800人、栗橋2,500人、鷲宮4,600人となる。

（問）広域避難を想定した場合、近隣他市町村との連携が必要だが、いかがか。

（答）茨城県古河市と協定を締結した。相互応援という形である。そのほか、埼玉縣市町村間で災害時基本協定を締結している。

（問）複合災害時の避難方法・避難経路はいかがか。

（答）感染防止の観点から他者との接触を避けるため、在宅避難、分散避難、車中泊、テント泊、などがある。避難経路は各自状況が違うのでそれぞれ確認を勧める。

済生会栗橋病院の移転問題

済生会栗橋病院の移転後の跡地利用の方向は

（問）協議の進み具合は。現病院の東病棟の扱いは如何か。

（答）病院側は、跡地で医療の継続のため各方面に対し調整中である。東病棟の活用も併せて検討されるものと認識している。最近ではコロナの影響による諸事情で協議をもつことが困難であった。

オンライン授業の格差をなくすには

（問）一部の家庭ではネット環境が整わず、支障を来しているという問題がある。現状と解決策を伺う。

（答）4月中旬からスタートし5月末にはほとんどの学校で実施した。学校で学校のパソコン室を利用した児童生徒数も日毎に多くなり、5月21日には約240～250人が学校で学習していた。タブレット300台を用意していたが、貸出しするには台数が不足しているのが現状であるが、環境の不備を整わせることが先で、現在はまずまず行き渡ったというところである。

狂犬病予防注射の中断後の手当は

日本で14年ぶりに狂犬病患者が見つかったと報道された。地球上でまだ撲滅されていない疫病の一つであり、狂犬病の犬に噛まれた人は手当が遅れると「恐水病」にかかり、死に至ることもあるという危険なものである。フィリピンでは今も狂犬病ウイルスに感染した犬が多く、今回野犬にかまれた人が入国し発症したものである。犬の予防注射により防げるものである。

（問）狂犬病予防注射の集団検診が今回中止になった。その後の手当はどうか。また小学校の6年間の1度でも狂犬病予防の話を見聞しておくべきであるが、いかがか。

（答）個別に動物病院で予防注射を受けるよう、広報くき及び市のホームページに案内を出した。動物病院で受けられる。費用等と消費税はかかる。

学校教育で狂犬病の教育がなされているかどうかの詳細は未確認である。

暮らしと政治を結びます！